

教科(科目)	工業（製図）	単位数	2単位	学年(コース)	2年（産業デザインコース）
使用教科書	実教出版社 『 デザイン製図 』				
副教材等					

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

○グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）
～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ①主体的に課題を見つける感覚を養い、自ら学び、解決策を創造する資質・能力と産業社会で求められる倫理観と規範意識を育成します。 ②生涯にわたって学び続ける意欲を養い、新たな産業に柔軟に対応する自己指導力を育成します。 ③国際的視野に立って考える姿勢を養い、地域の発展と豊かな暮らしに貢献するために必要な思考力、発想力を育成します。
○カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）
～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～ ①共通教科の学びを強化して、基礎学力の定着を図ります。 ②工業高校で学ぶ基本的な知識や技術を習得し、課題研究や新しいIT技術について、主体的な学び方と実践する場を設定します。 ③将来、国内・国際社会で活躍するために必要なコミュニケーション能力や英語力の向上を図り、多様な価値観を持つ仲間との協働的学習を行います。

2 学習目標

製図の基礎的知識やルールについて学習し、プロダクト、空間、ビジュアルデザインの各分野において必要な図学と製図の基礎的な知識を学習する。

3 指導の重点

“もの”を制作するために必要な、「立体を平面上に表示する」、「平面上に表示された図から立体を把握する」、また「図案を美しく描く」ことを指導の重点に置き、この能力の習熟と丁寧に図案を図示する姿勢を養うこととする。

4 評価の観点の趣旨

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・製図に関する内容に興味や関心を持ち、意欲的に理解し、基礎製図検定などに必要な技術を身に付けようとしている。	・製図の演習課題等に際して、授業で学んだ知識や技術を適切に活用し表現することができている。また、その技能を身につけ、適切な図面製作を表現しようとしている。	・製図に関する基礎的な理論や体系的な知識を身に付け、実際に活用しようとする創造的・実践的な態度を身に付けようとしている。

5 評価基準と評価方法

	評価は次の観点から行います		
	知識・技術 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り込む態度 c
評価の観点	・製図に関する内容に興味や関心を持ち、意欲的に理解し、基礎製図検定などに必要な技術を身に付けようとしている。	・製図の演習課題等に際して、授業で学んだ知識や技術を適切に活用し表現することができている。 また、その技能を身に付け、適切な図面製作を表現しようとしている。	・製図に関する基礎的な理論や体系的な知識を身に付け、実際に活用しようとする創造的・実践的な態度を身に付けようとしている。
評価方法	以上の観点を踏まえ、 ・テストの分析 ・ワークシートなどの内容確認 ・基礎製図検定などから評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・テストの分析 ・ワークシートなどの内容確認 などから評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・テストの分析 ・ワークシートなどの内容確認 などから評価します。

6 学習計画

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4 5 6 7 8	1 製図の基礎	a. 製図と規格 b. 図面の表し方	ア 製図の目標と製図用具の使い方について学ぶ。 イ 立体の表示方法の種類と特徴について学ぶ。 ウ 投影図の基礎と第三角法について学ぶ。 エ 立体図から投影図、投影図から立体図を作成する。 オ 断面図、補助投影図、展開図の基礎的知識を学習する。 授業の一環として基礎製図検定を受検し学習成果を確認する。	26	出席状況、 授業態度 課題製作 期末考査
9 10 11 12 1 2 3	2 専門分野の製図	デザイン系製図 a. 平面系製図 b. 立体系製図 c. 空間系製図	デザイン製図の基礎を学ぶ。 デザイン3分野に係わる製図について学習する。 ア「ヴィジュアルデザイン」マークデザイン等に必要な割出し図の作図方法を学習する。 イ「プロダクトデザイン」簡単な立体を実測し、三面図を作成することで、立体感を養う。 ウ「空間デザイン」木造平屋の住宅図面を作図することで空間デザイン理解の一助とする。	44	出席状況、 授業態度 課題製作 期末考査

計 70 時間 (50分授業)

7 課題・提出物等

表示する力を養い、技術の定着度を確認するため課題・提出を求めます。

8 担当者からの一言

実際に図面を書くことで製図のルールを学び、正確な図面をキレイに仕上げるための技術を学ぶ授業です。理解の進捗状況により定期考査を実施し評価する場合があります。